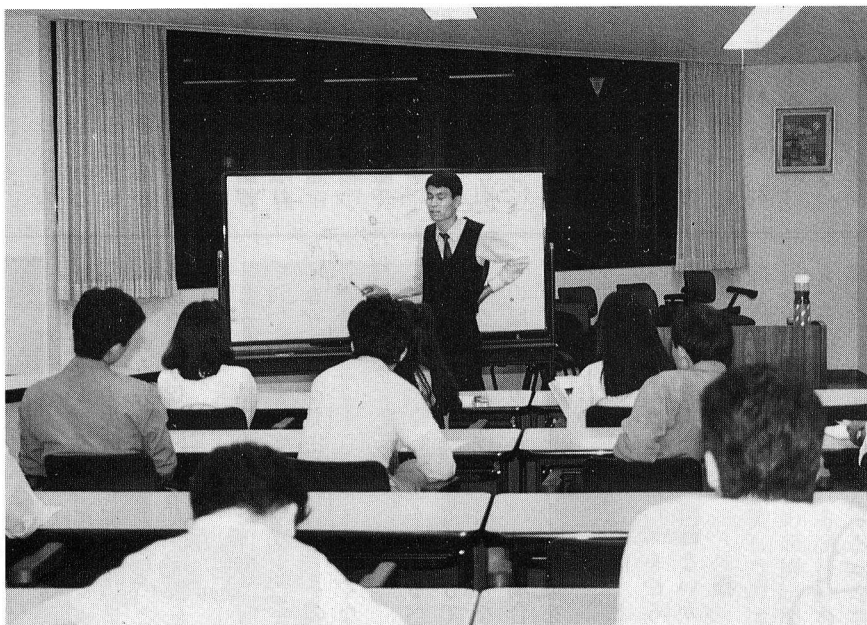


波紋

1990 11 第65号



10月12日
アキレス(株)様の野田氏を迎えての講演にて

たいへんお忙しい折、体験談の熱弁ありがとうございました。とてもおもしろく聞けました。一番驚いた事は、ホームステイを一ヶ月も経験されたお話です。地方によってそのシステムに大きな違いがあるそうです。野田さんが経験されたカナダでは宿的ではなく、家庭的で、あ

ったかいそうです。とにかく、家族の写真をすごくみたるそうです。他にも、四国従歩巡礼、レンタカーでのアメリカ巡りをされたとか……………。

次回をとっても楽しみにしております。本当にありがとうございました。

交差点

「お見合い」

男性29才・女性26才、平均初婚年齢が最高になったという。平均であるから、30歳前後の独身男性が多くなったということだ。

良い事か悪い事か、わからないけど、結婚する人が少なくなるのは、人口が減る事で、日本の将来、私達の老後が心配になります。

適齢期の男女に聞くとお互い相手を捜しているという。だけどパートナーが見つからないから結婚出来ないでいるそうです。

昔より男女の接点は多くなっているはずなのに、どうしてかな？ お互い理想が高すぎる、わがままで自分の事は差し置き、相手に期待しすぎるのでは……………。

それとも、我々先輩の結婚を見て、気が乗らないのでしょうか？ 最近少なくなった日本の良き伝統「お見合い」を復活させ、結婚のチャンスを増してゆきたいと思っています。我社には30歳前後の独身貴族が5名(いずれも新品)います。

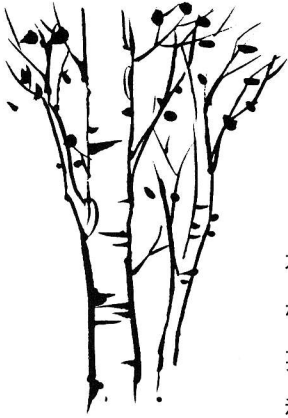
皆さんからも「お見合い」を勧めてください。 森 信之

トシ君の一方通行

『誠意』

このセセコマシー時代に誠意とか親切等は
大変希少価値があり、時々接した時には素晴
らしく感動するものである。長男の自転車
が盗まれた。即諦めた。子供達にはよく言い聞
かせた。自転車があれば通学の便が悪く、
新しく買った。私達夫婦が不在の時、電話が
あった。つまり放置してありますよと。取り
に行った。無かった。そこから捜したけど。
再度乗り逃げである。諦めた。4-5日たっ
て又電話があった。自宅から40分位の距離で
ある。今度は橋の下に放置してあるとの事。
ところが又無い。結論はその場所の近所の理
髪店のご夫婦が橋の下からエンヤコラサと引
き上げ保管して下さった。ひたすら頭を下げ、
御礼を申し上げた。顔の相が大変良く、思い
やりの深い顔をしてみえると思った。森松の
人々の多くが、このようにお互い、思い遣り
を持ってば、楽しく、明るく、そして尚且つ儲
るといふ図式を描いたが、単純な考え方であ
ろうか……。

木村 英利



フォーシーズンズ

『ミスと対策』

仕事において失敗はつきものである。
「これこれの失敗をしてしまいました。」
「こういう失敗がありました。」とその報告は
必要であるし、当然本人は反省してもらわ
ないと困る。

しかし、結果の報告だけでは何ら進歩はな
く同じミスを何度も繰り返すことになる。
なぜミスが発生したのか、その原因を追及
し、ではどうすればミスがなくなるか。その
対策が必要である。

本人は当然その対策を考えるべきであるし、
その対策もあわせて報告すべきである。

だが、本人だけでは対策できないようなミ
スの原因もあると思う。その場合は上に立つ
者が、充分原因を調査の上対策をしていかな
ければならない。

ミスをしてしまったものは、どうしようも
ない。今後二度と同じミスをやらないように
対策に重点をおくべきではないかと思う。

稲葉 友昭



暮らしたのエッセイ

『その後の結婚生活』

結婚して一年半が過ぎ、新婚気分も抜け、
家計の厳しさも感じるこの頃です。

さて、私達にもようやく待ちに待った二世
が宿り、来年の二月初めに出産予定です。当
初、赤ちゃんが出来たと知った時、これでオ
レも……と思いきや顔がニヤケたのを覚えてい
ます。(何んせそれまで社内の人達から色々
と言われてきましたから……)

その時は、自分達の将来の事をあれこれ想
像もしましたが、いざ女房が「つわり」にな
ると、そんな気分も冷め(これは耐えられん
な)と正直思い、目が覚めてから寝るまで、
ゲロゲロと毎日カエルと一緒に住んでいる様
な気分でした。つわりはうつると聞きますが、
情けない話で、それが本当となり結婚して
太ったと思ったら何んと、元に戻ってしまう
有様です。その反面、母親になる自覚とい
うものでしょうか女とは、その場になると強
いものだと感じました。

近頃では、お腹も目立つ様になり、先日、初
めて中の赤ちゃんが動くのを手で触れた時に
は何んとも言えない妙な気分でしたが、今ま
で以上に実感が湧いてきた気がします。

又、最近ではよく男の子、女の子?どっち
が良いか聞かれ、その時により返答は違いま
すが、正直言って五体満足で産れてくれれば
いいと思っています。

そして、将来の子供の事を色々考えると
不安や苦労もあると思いますが、今は大変待
ちどおしい気持ちでいっぱいです。

二人で、名前を考えておりますが、皆様、
何か良い名前があれば教えて下さい。募集し
ております。

安井 浩 二

第三回 研修会に参加して

栗 脇 一

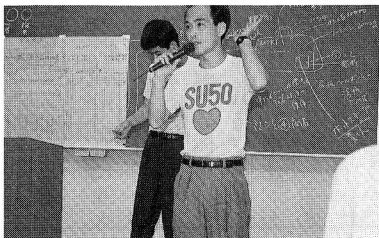
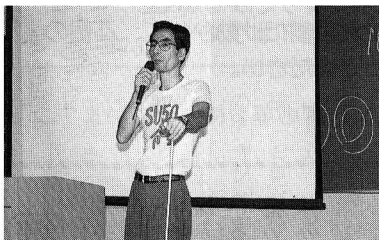
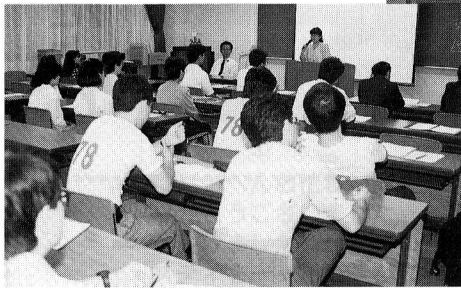
台風接近中に開催された第三回研修会は、得意先である新日本法規出版株式会社の研修所をお借りしました。その研修所は東郷町にあります。乗り合わせて到達しましたが、ホテルかなと思われる施設でした。食事もおいしいし、お風呂も大きく、寝室もゆつたりしていました。

最初は、社長とちかさんの森松の歴史の講演ではじまり、目標を持つことが張り合いのある生き方ができるので、会社も5年後に50億円の売上目標を持ち、そのスローガンには50億円にシステムアップするとしてSU50を掲げました。尚、森商店時代の女性の働きに関心が集まりました。次にSU50のスローガン達成アピールにSU50委員会メンバーによるTシャツ姿が目立ち、私も着ましたが少々寒かったです。

今回、はじめてパートさんも多数出席し合計40名が参加しました。更に初の女性講師である水野さんによる森松産業のメイン商品であるデスクマットの講演では、別寸商品の種類と単価計算に興味がもてました。翌日は前回に引き続いて創研の加藤さんのグループの方々から、「危機の脱出」のコンセサス（全員合意）型の演習をしたことでした。一人の意見にも耳を傾けるゆとりが欲しいなと思いました。又、全員で合意したことも正解を得ない場合があることに驚きましたし、自分の意見を主張するにはそれなりの根拠がないと口に出せないなと思いました。

ところで今回の研修会のメインであるSU50は、11月21日から始まります。売上の50億円は、現在の活動を年々15%アップす

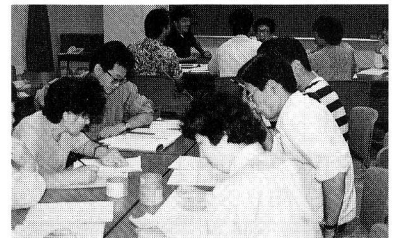
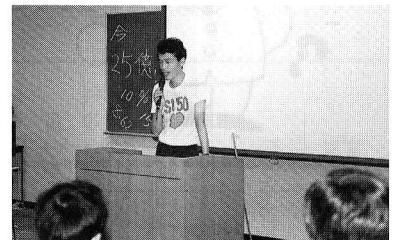
れば達成できるらしい。その達成には、木村常務と稲葉部長が中心にSU50委員会を推進されます。このSU50のシステムアップは、売り仕入の記入漏れ、売り値段不明、誰の注文でどうするのか不明等の問題を解消する点が画期的だと理解できました。しかし演習を試みてもよく分かりませんでした。実施までに何度か開催される演習に参加したいと思います。最後に29日の研修時間後の自由時間は、飲食しながら談笑したのは結構楽しかった。



第3回 社員研修会

新日本法規出版(株)
研修センター様

大変有難う
ございました。



今月の社内行事

11月3日

海外出張

アメリカ 4名

常務・稲葉 横山 孫田

10日 YMS

サンビック様工場見学

9時30分 集合

12日 天皇即位の礼

15日 FMS 18時より

16日 SU50 打ち合せ

4F

中堅会議合同

18時30分より

17日 SU50 打ち合せ

15時より 4F

営業部長会議

16時より 4F

19日 SU50 打ち合せ

18時30分より

4F

21日 製造会議 18時より

SU50 スタート

22日 研修委員会 18時より

23日 家族会 11時より15時

24日 第4土曜日休み

30日 経営会議

7時30分より 4F

新商品委員会だより

牧野委員長を中心に、6名のメンバーで、平成元年八月二十一日発足しました。

一年間が過ぎたのを機に、2名を加え現在

8名にて活動しております。

新商品の企画・製造・販売を目標として、

月に一度、企画書を提出し発表し、販売する

事を目的としてミーティングを開きます。

和氣藹々で、一風変わったというか楽しく

やっております。

写真は、委員会にて進めている新商品です。

さて、何でしょうか………？

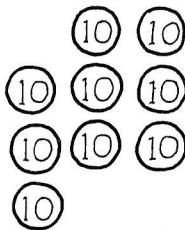
社員の皆様も、どんどん新商品を考えて、委員会の方へ提案して下さい。お願いします。



クイズコーナー

タテ、ヨコ、ナナメ3個の列が7列あります。この中のコインを2個だけ動かして、4個の列を3列つくってください。

締切日は11月15日、御応募お待ちしております。



編集後記

いつの間にか、肌には寒さを感じさせ、秋もより一層深まってきました。木の葉は赤・黄；美しく色づいていることでしょうか。今が一番いい季節です。是非、お休みなどを利用し、一日のんびりと紅葉を見に行ってみてはいかがでしょう。さて、今月は、森松毎年恒例の家族忘年会が行なわれます。いろいろな企画を考えていますので、お楽しみに!!

亀井敏代

編集発行者
森松株式会社

発行責任者
伊東郁二
平成2年11月1日
第65号